



平成30年度



すさき野外博物館

しんじょう

2019.03.25

すさき・かわうそクラブ会報

—No.24—

発行：すさき・かわうそクラブ事務局

カンムリカイツブリの湾

1月19日(土)

浦ノ内にありますシーパーク大島でカンムリカイツブリの観察を行いました。「浦ノ内湾は鳥獣保護区になっていて守られていることを鳥は知っているのではないか。またカヌーの際に使用する赤いブイが水上に浮いているため、鳥にどう影響するのかこれからみていきたい」と谷地森先生から話がありました。カンムリカイツブリは水に潜ったり飛んでいる様子を双眼鏡や望遠鏡で観察しました。須崎には生息数が多く、白くて目立つそうです。また、生け簀の上にはマガモやカワウが集まっていた。茶色の体であれば若いカワウ、白い頭になっていれば恋の季節の証拠でこれから子育てに入る」という説明がされました。その後、桐間池に移動し、オイサギ、

ゴイサギ、オオバン等を見ました。今回は全部で九種類の鳥を見ることができ、場所によって見られる鳥の種類が違ってくるのがわかりました。

アンケートでは、「鳥のことは知らなかった。名前を知れたことだけでも、有意義でした。双眼鏡をのぞくことも普段ないので、楽しかったです」とお言葉をいただきました。

来年度も野外博物館を行います。ぜひお越しください。

平成31年度 野外博物館 (予定)

- ① ホタルとカエルの夕べ
- ② 磯の生きもの
- ③ ツバメの蒔入り
- ④ 鮎の産卵を見よう

須崎市ホームページにてお知らせします。

移動博物館

土佐の動物

12月13日(木)に安和小学校にて、動物の標本を展示し、谷地森先生が動物について説明をしました。

最初に、生徒は標本をみながらクイズを解きました。

例えば、「ムササビは何の仲間？高知県にもともいたイタチの仲間は？」といった問題を、三つの選択肢から答えを選んでいました。

次に、イノシシが田んぼに入る様子や、須崎では最近鹿が増えているので、鹿の画像を生徒に見せました。イノシシにはジャンプする力があることや、鹿の鳴き声を聞いたことがある生徒もいました。

生徒からは、「動物の話は聞いたことがなかったけど、いろいろ知れてよかった。標本を初めて見ることでできてうれしかった。迫力があつた」と感想をもらいました。

その後、安和地区の住民にも展示が公開されました。





タイ名物 屋台にて



タイへ出張☆
8月31日から9月2日に開催されたバンコク日本博に参加してきました。しんじょう君はステージでDJのパフォーマンスを披露し、会場を盛り上げました。

ファンミーティング&須崎フェア



3月9日、10日に東京にて、しんじょう君ファンミーティングを初めて開催しました。2日間で80名に来ていただきました。当日は、しんじょう君や須崎に関するクイズを行いファンと親睦を深めました。須崎フェアでは、文旦の試食、土佐茶の試飲、醤油のテイスティングを行いました。2日目には、乙女鯛をさばいて刺身で振る舞われ、須崎の商品を広めてきました。



須崎を満喫🌸



昨年フランスで開催された「ジャパンエキスポ」において、アンバサダーに選ばれた2人が須崎に来ました。3月19日から22日まで、イチゴ狩りや魚釣り、茶道等を体験しました。これから、須崎の魅力をたくさん発信していきたいです。